

KIITO:

ちびっこうべ 2026 関連 プログラム 「ミシンでジグザグ！まちを彩るフラッグをつくろう！」

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、社会貢献活動の活性化や創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この取り組みの一環として、次のとおりワークショップを開催いたします。ご取材および情報掲載のご協力をいただけますようお願いいたします。



デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) では、「ちびっこうべ 2026」の関連プログラムとして、こどもを対象とした洋裁ワークショップ「ミシンでジグザグ！まちを彩るフラッグをつくろう！」を開催します。

本プログラムでは、「大人の洋裁教室」の受講生である愛称「洋裁マダム」を講師に迎え、ミシンを使った洋裁の基礎や基本技術を学びながら、「ちびっこうべ 2026」の夢のまちを彩るフラッグを制作します。参加者は、生地選びから縫製、刺繍やパッチワークなどの装飾までを自らの手で行い、ものづくりの楽しさや、自分のアイデアを形にする面白さを体験します。

完成したフラッグは、10 月に開催される「ちびっこうべ 2026」夢のまちでお披露目します。作品づくりから発表までを一連のプログラムとすることで、ものづくりの魅力や、協力して一つのものをつくり上げる面白さを学びます。

事業名：ちびっこうべ 2026 関連プログラム 「ミシンでジグザグ！まちを彩るフラッグをつくろう！」

日時：①8 月 23 日 (日) 13:00～16:00 ②9 月 27 日 (日) 13:00～16:00 ③10 月 10 (土) 午前予定

会場：デザイン・クリエイティブセンター神戸 3F KIITO:300

講師：洋裁マダム (「大人の洋裁教室」受講生)、見寺貞子 (株式会社高嶋デザイン製作所 代表取締役、神戸芸術工科大学 名誉教授)、大柿玲子 (「Raysumida (レイズミダ)」高嶋デザイン製作所 デザイナー)

参加費：無料

対象：小学 5 年生～中学 3 年生 (①②のワークショップのほか、10 月 10 (土)「ちびっこうべ 2026」初日に参加いただける方、ミシンの使用経験がある方)

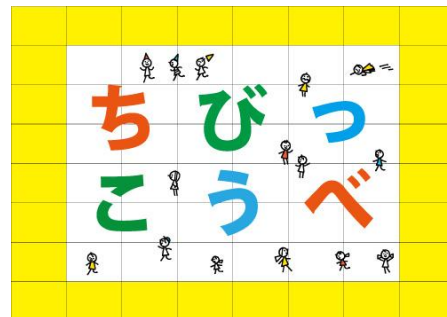
申込み：11 名 (要事前申込、申込多数の場合は抽選)

申込：2026 年 7 月 21 日 (火) より申し込み受付開始。ウェブサイト (<https://kiito.jp/>) よりお申し込みください。

主催：デザイン・クリエイティブセンター神戸

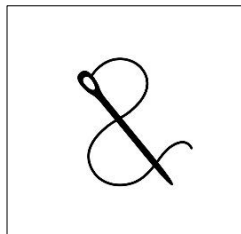
【ワークショップの全体の流れ】

- ①8月23日(日) 13:00～16:00 チームに分かれて縫製とデザインを考えよう！
- ②9月27日(日) 13:00～16:00 チームに分かれて縫製とデザインを完成させよう！
- ③10月10日(土) ちびっこうべ 2026 夢のまちオープンでお披露目



フラッグのイメージ

【講師プロフィール】



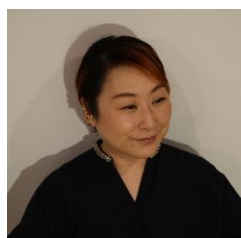
洋裁マダム（「大人の洋裁教室」受講生）

2015年に開催した「LIFE IS CREATIVE 展」から始まった、いつまでも美しく、おしゃれでありたい大人の女性のための、「大人の洋裁教室」受講生たちの愛称。眠っていた和服を持ち寄って、2016年の一期生はよそいきのワンピースに、2017年の二期生は夏のシャツに仕立て直した。2018年以降もスキルアップ講座を開講している。長年の趣味として洋裁スキルを培ってきたマダムたちが集うコミュニティとなっている。



見寺貞子（株式会社高嶋デザイン製作所 代表取締役、神戸芸術工科大学 名誉教授）

武庫川女子大学家政学部被服学科卒業。関西ドレスメーカーデザイン専門学校卒業。（株）近鉄百貨店本店入社。自社PB（プライベートブランド）の商品企画及びMDを担当。1994年に神戸芸術工科大学ファッションデザインコース専任講師就任後、芸術工学研究所所長、デザイン学部長、芸術工学研究機構長、大学院芸術工学専攻主任に着任、2024年3月で退任。神戸芸術工科大学 名誉教授を授与される。2024年5月（株）高嶋デザイン製作所を設立。代表取締役として現在に至る。



大柿玲子（「Raysumida（レイズミダ）」高嶋デザイン製作所 デザイナー）

神戸芸術工科大学芸術工学部工業デザイン学科ファッションデザインコース、上田安子服飾専門学校夜間部洋裁科卒業。2002～2004年器とインテリア雑貨の店「レティーロ・エネ」開業。テーブルコーディネーター3級取得。2024年より株式会社高嶋デザイン製作所勤務。2025年よりKIITO 大人の洋裁教室講師。

「Raysumida（レイズミダ）」キモノリメイク独自ブランド創業。20年間の育児や介護の日々は傾聴力や洞察力を高め、忍耐力と臨機応変に対応する力を鍛えた。美しいだけではなく、人に寄り添った、人の役に立つモノ作りを心掛けている。

【大人の洋裁教室とは】

50歳以上の女性を対象として2016年から始まったプロジェクト。「洋裁マダム」と呼ばれる受講生たちが洋裁やおしゃれのセンスを学び、技術を活かして日々の暮らしを楽しむことをめざしている。これまでに、依頼されたエプロン制作、「ちびっこうべ 2018」「ちびっこうべ 2022」にてこどもたちに洋裁技術を教える「ちびっこ洋裁工房」のサポート役として参加。2022年には洋服を一緒に仕立てる「こどもの洋裁教室」の講師を担当するほか、無印良品との連携ワークショップなど活動の幅を広げている。



これまでのこどもの洋裁ワークショップの様子